

1 文章を推敲する

解答編

月 日

松本さんの学級では、新入生に向けて、これからの学校生活の参考となるように「今、夢中になっていること」という題で文章を書くことになりました。次は、【松本さんが書いた下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【松本さんが書いた下書き】

今、夢中になっていること、それは部活動です。
中学校に入学して、^{初めて}吹奏楽部の生の演奏を聞いたとき、体中に響いてくる音の迫力に圧倒されました。そして、迷わず吹奏楽部に入部しました。その後、私の担当はフルートに決まりました。それからは、自分でも驚くほどフルートに夢中になってい^{います}。先日、そばで聞いていた友達から「うまくなったね。」と言いました。そのとき、音が出るまで苦勞したけれど、あきらめずに続けていてよかったですと思いました。今、私たちは全国大会出場に向けて練習していて、三年生にとって最大の目標です。皆さんも中学校生活の中で、自分が全力で打ち込めることを探してみてください。きっと毎日が楽しく充実したものになるはずです。

○「友達から」という修飾語に合わせて、受け身の表現に直す必要がありますね。なお、「ほめられました」のように、別の適切な動詞を用いている場合も正答です。

下書きを読み直した松本さんは、「……練習」を「そばで聞いていたね」と言っていました。この部分の「友達から」と「言いました」との言葉の関係が「友達から」との関係が適切になるように、「言いました」の部分を書き直してください。

友達から「うまくなったね。」と（例）言われました。

○二文目の主語は正しく書けたでしょうか。「私たちは」では、「目標です」に対応する主語になりませんね。普段の文章を書く場合でも、主語と述語の対応に気をつけたいですね。

には二つの内容が含まれています。意味は変えずに二つの「目標です」に対応する主語を補いなさい。

（一文目 例）今、私たちは全国大会出場に向けて練習しています。

（二文目 例）それは、三年生にとって最大の目標です。

（二文目 例）全国大会出場は、三年生にとって最大の

2 目的に沿って話し合う

解答編

月 日

小学校六年生に中学校の様子をよく知ってもらうために、林さんたちは、中学校を案内することになりました。次は、案内する場所についての話し合いの一部です。司会は、林さんです。これを読んで、あと
の問いに答えなさい。

林 教室のほかに、どこを案内するのがよいですか。意見を述べる際には、理由もあわせて言ってください。

山本 私は、学校図書館がよいと思います。本の数は、小学校よりも多いし、種類も豊富だからです。また、週末は地域に開放しているので、訪れたことのある小学生もいるのではないのでしょうか。そういう意味では中学校に親しみをもってもらえる場所だと思うので、私は学校図書館を案内するのがよいと思います。

三上 中学校に親しみをもってもらえる場所を案内することには賛成ですが、小学校の学校図書館もけっこう広いし、本の種類も多かった気がします。それより校舎横の部室がよいと思います。部活動は中学校生活の大きな楽しみの一つですから。

林 つまり、三上さんの意見は、学校図書館よりも部室を案内した方がよいということですね。ほかに意見はありませんか。

中村 私は、部室を案内することには反対です。学校図書館については、図書委員会の活動も紹介できるので賛成です。

林

一 三上さんの発言について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 他の人の意見を尊重した上で、自分の意見を明確に述べている。
- 2 他の人の意見を尊重した上で、疑問に思うことを尋ねている。
- 3 他の人の意見を尊重した上で、その中から最もよいものを選んでいく。
- 4 他の人の意見を尊重した上で、自分の意見をそれに合わせていく。

1

○中村さんは、部室を案内することに反対する理由を述べていません。司会としては、それを引き出す発言をする必要があります。
○字数の条件を守り、中村さんに問いかける言い方ができていればよいので、他にも「反対の理由は何ですか。」「反対する理由を言ってみなさい。」「部室に反対する理由が無いのでは?」等の答えも正答になります。

例

中村さんは、なぜ部室を案内することに反対
なのですか。

3 文章を読み合い、評価する

解答編

月

日

中学校の国語の授業で、「情報化社会を生きる私たちに必要なこと」というテーマの意見文を書いています。目標は、「構成を工夫して、自分の意見を明確に述べること」です。今日の授業では、ほぼ完成した意見文をグループ内で読んで話し合い、それを参考にして自分の意見文を推敲すいこうすることになりました。次の文章は、同じグループの小森さんと村上さんと村上さんが書いた意見文です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【小森さんの意見文】

- 1 現代は、メールが普及し、便利になっている。昔に比べると、気軽に素早くメッセージをやりとりできる時代になった。しかし、私たちは、こうした伝達手段によって、お互いを深く理解し合えていると言えるだろうか。逆に不十分なメッセージによって、誤解が生まれるようなことさえあるのではないだろうか。

- 2 先日、友達からこんな話を聞いた。ちょっとしたことでもけんかしてしまった仲の良い友達から「もう終わりにしようよ。」と書かれたメールが届いたのだそうだ。けんかをするのはもう終わりにして、また仲良くしようという意味なのか、もう友達つきあいは終わりにしようという意味なのか、悩んだと言っていた。

- 3 手軽なメールは、確かに便利である。しかし、そのためにお互いに直接会って話し合うようなコミュニケーションが軽視されるのでは意味がないと思う。

【村上さんの意見文】

情報があふれている社会で私たちに必要なものは、必要な情報を選択する力と、情報の正しさを判断する力だと思う。この二つの力がなければ、私たちは、情報に流されてしまうのではないだろうか。私には、一年生の時に失敗してしまった経験がある。夏休みの自由研究で「絶滅のおそれがある野生動物」というテーマのレポートを作成し、提出した。ところが、参考にしたインターネットのホームページの内容が正しいかどうか疑問だという指摘を先生からいただいたのだ。私は、改めてホームページを確かめてみた。すると、五年前から一度も更新されていないものや、地球上の一部の地域のことしか取り上げていないものがあつた。情報を何も考えずに受け入れてしまうことは、とても危険である。情報をうのみにせず、本当に必要なものを選び、正しく判断できる力こそ私たちに求められているものなのだ。

(1から3は、段落の番号を表します。)

一 小森さんは、【村上さんの意見文】を読んで、自分の意見文の書き出しに次の一文を書き加えることにしました。

情報化社会と呼ばれる現代だからこそ、お互いに顔を合わせてのコミュニケーションを大切にすることが必要だ。

このことから、小森さんが村上さんの意見文をどのように評価したことが分かりますか。次の1から4のうち、最も適切なものを選び、□の中に記号で答えなさい。

- 1 村上さんの意見文は、読み手に問いかけるように自分の体験を紹介しているため、読み手の共感を誘う点が良い。
- 2 村上さんの意見文は、多くの人が感じる疑問から書き始めているため、読み手が話題をとらえやすい点が良い。
- 3 村上さんの意見文は、身近な例を挙げて説明しているため、書き手の考えが読み手に具体的に示される点が良い。
- 4 村上さんの意見文は、結論を述べてから論を展開しているため、書き手の考えが読み手に明確に伝わることが良い。

○1や3を選んだ人もいたでしょうが、1については、確かに村上さんは自分の体験を紹介していますが、「読み手に問いかけるように」紹介しているわけではありません。3については、書き出しの一文を書き加える、ということとつながらないので誤答です。

4

二 村上さんは【小森さんの意見文】を読んで、内容ごとに段落を分けている点が良いと思いました。そこで、小森さんの書き方を参考に段落を分けることにします。次の文章は、そのことを説明したものです。あとの1から4のうち、アからカの組み合わせとして最も適切なものを選び、□の中に記号で答えなさい。

【小森さんの意見文】の三つの段落は、
分けられている。

ア 「問題提起」、「まとめ」、「具体例」
イ 「問題提起」、「具体例」、「まとめ」

の順に

これにならうと、【村上さんの意見文】は、

ウ 「私には、一年生の時に」
エ 「私は、改めて」

の前と

オ 「情報を何も考えずに」
カ 「情報をうのみにせず」

の前で改行して、三つの段落に分けると良い。

1 ア ・ ウ ・ オ
2 ア ・ エ ・ カ
3 イ ・ ウ ・ オ
4 イ ・ エ ・ カ

○小森さんの意見文の2段落が具体例だということは読み取れたでしょうか。その上で、村上さんの意見文の場合、具体例がどこからどこまでかを正確に読み取ることが必要になります。

○この文章構成は、意見文等の書き方の一つの例になると思います。参考にして下さい。

3

4 情報を整理する

解答編

月 日

堀川さんは、「発光ダイオード」について調べることになりました。次の文章【A】は、堀川さんが読んだ本の一部です。①から⑥は、段落の番号を表します。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

① 最近、新しい信号機が増えてきたことに気付いているだろうか。これまでの信号機と違い、新しい信号機には小さな粒のようなものがたくさん付いている（写真参照）。この小さな粒は、発光ダイオードというもので、省エネルギーという点などから、近年様々な分野で使われるようになってきた。発光ダイオードは「ろうそくやランプなどの炎」、「白熱電球」、「蛍光灯」に続く、次世代の明かりとして注目されている。この発光ダイオードの特徴について詳しく見てみよう。

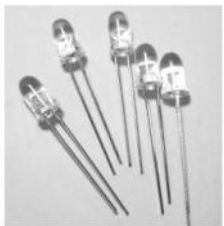
② まずは、消費電力が少ないということが挙げられる。発光ダイオードと白熱電球を比較して考えてみよう。白熱電球は、(注)フィラメントに電流を流して光を発生させている。一方、発光ダイオードは、半導体に電流を流して光を発生させる。その際、どちらも熱が発生するのだが、白熱電球に比べて発光ダイオードの方が、発生する熱が少なく済み、白熱電球よりも効率的に、電気エネルギーを光に変えることができるのだ。

③ 次に、小さいということが挙げられる。信号機の写真からも分かるように、発光ダイオードの一つ一つの大きさは、従来の白熱電球に比べてはるかに小さい。この小さいという特徴を生かして、携帯電話の着信ランプや携帯型ゲーム機の光源（バックライト）などに発光ダイオードが多く使われている。

④ これまでの電球式信号機では、およそ一年に一回電球を交換する必要があった。しかし、発光ダイオード式信号機の場合は、六年から八年に一回で済むと言われている。このように発光ダイオードには、寿命が長いという特徴もある。

⑤ 最後に発光ダイオードには、カラー発光する（特定の色の光を出す）という特徴がある。朝や夕方などに太陽の光が当たって、信号機が三色とも光って見えるという経験をしたことはないだろうか。これを疑似点灯現象（点灯していないのに点灯しているように見える現象）といい、これまでの電球式信号機に多く見られる現象であった。白熱電球は白色光のため、赤や黄色などの色のついたレンズをかぶせている。さらに反射鏡を利用することで、白熱電球の光を一方向に集め、信号機として使用している。この信号機に太陽の光が当たり反射すると、疑似点灯現象が起こる。一方、発光ダイオードは、カラー発光するので、色のついたレンズを使う必要はない。だから、点灯していない色までもついているように見えることは避けられる。このことにより、発光ダイオード式信号機は、交通安全に役立つという効果が期待されている。

【発光ダイオード】



*上の発光ダイオードの全長は約35 mm、発光部は約9 mm。

⑥ 電車やバスの行き先表示板をはじめ、町の中や競技場のディスプレイなどにも広く使われるようになってきた発光ダイオード。克服しなければならない課題もあるが、今後ますます私たちの身近な存在になっていくだろう。

(注) フィラメント＝電球・真空管などの内部にあって電流を流し、光や熱電子を放出させる金属の細い線

一 文章【A】の1段落の役割について述べたものとして最も適切なものを、次の1から4までのなかから一つ選びなさい。

- 1 多くの具体例を挙げて、自分の考えを読み手に示している。
- 2 自分の主張を最初に述べ、解決策を読み手に提案している。
- 3 何について述べようとしているのかを、読み手に提示している。
- 4 複数の人の考え方を紹介して、読み手の興味を引き出している。

3

二 堀川さんは、発光ダイオードの特徴についてノートにまとめることになっている発光ダイオードの特徴を、次の条件1と条件2にしたがって書き

- 条件1 発光ダイオードが次世代の明かりとして注目されていること。
条件2 箇条書きで三つ以上書くこと。

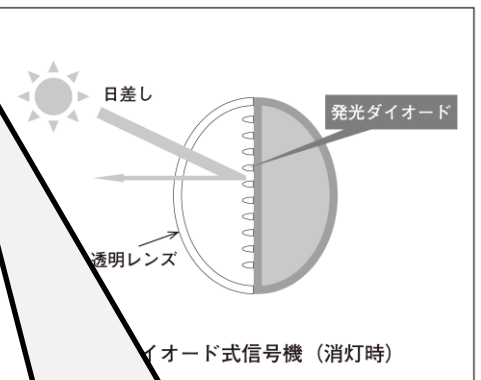
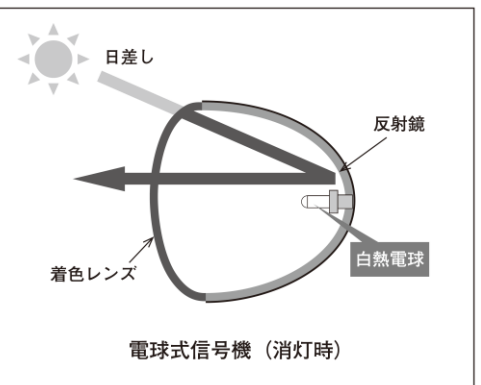
(箇条書き例)

- ・消費電力が少ない。
 - ・小さい。
 - ・寿命が長い。
 - ・カラー発光する。
- ※上記四つの中から三つ以上が箇条書きで書いていけば正答です。

○「箇条書き」が条件です。そのように書いてみましょうか。
○段落2から5まで、特徴が一つずつ述べられています。他と比べ、4段落が読み取りにくかったかもしれませんが、段落の最後に「〜という特徴もある」と書かれていますね。

三 堀川さんは、文章【A】で説明されている内容でよく分からないことがありました。さらに調べていく中で、次の図【B】を見付け、理解することができました。文章【A】で堀川さんが分からなかったことは何ですか。「〜を防げるとはどういうことか。」に続くように、文章【A】の中から抜き出しなさい。

【B】



(例) 疑似点灯現象

○最も端的に表現されているのは正答例の言葉ですが、「疑似点灯現象」を説明している部分として、「点灯していないのに点灯しているように見える現象」「点灯していない色までもついているように見える現象」という答えも正答です。

を防げるとはどういうことか。

5 文学的な文章を読む

解答后編

月 日

次の文章は、明治時代に書かれた「吾輩は猫である」の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

「ここまでのあらずじ」 吾輩は猫である。名前はまだない。笹原（注3）の中に捨てられた吾輩は、食べ物求めて忍び込んだある家に住み着くようになった。教師をしているその家の主人には様々な客があり、吾輩は、人間とは思えないながらも、主人や来客の姿を観察している。

こう暑くては猫といえどもやりきれない。皮を脱いで、肉を脱いで骨だけで涼みたいものだといギリスのシドニー・スマイスとかいう人が苦しがつたという話があるが、たとい骨だけにならなくともいいから、せめてこの淡灰色の斑入りの毛衣だけはちよつと洗（注4）い張（注5）りでもするか、もしくは当分のうち質（注6）にでも入れたいような気がする。人間から見たら猫などは年が同じ顔をして、春夏秋冬一枚看板（注7）で押し通す、至って単純な無事な銭のかからない生涯を送っているように思われるかもしれないが、いくら猫だって相応（注8）に暑さ寒さの感じはある。たまには行水の一度ぐらいあびたくないこともないが、なにしろこの毛衣の上から湯を使った日にはかわかすのが容易なことでないから汗臭いのを我慢してこの年になるまで銭湯ののれんをくぐったことはない。おりおりは団扇（注9）でも使ってみようという気も起こらんでもないが、とにかく握ることができないのだからしかたがない。それを思うと人間はぜいたくなものだ。なまで食ってしかるべきものをわざわざ煮てみたり、焼いてみたり、酢に漬けてみたり、味噌をつけてみたり好んでよいいな手数をかけてお互いに恐悦（注10）している。着物だつてそうだ。猫のように一年じゅう同じ物を着通せというのは、不完全に生まれついた彼らにとつて、ちと無理かもしれんが、なにもあんなに雑多なものを皮膚の上へ載せて暮らさなくてもいいことだ。羊の御厄介（注11）になつたり、蚕のお世話になつたり、綿畑のお情けさえ受けるに至つてはぜいたくは無能の結果だと断言してもいいくらいだ。

（夏目漱石「吾輩は猫である」による。）

（注1） シドニー・スマイスはイギリスの作家。

（注2） たといはたとえ。

（注3） 斑入りはまだら模様。

（注4） 洗い張りは洗濯してしわを伸ばすこと。

（注5） 質にでも入れたいは質屋にでも預けたい。

（注6） 年が同じゆうは一年中。

（注7） 一枚看板はここでは、一枚しかない衣服のこと。

（注8） 恐悦はひどく喜ぶこと。

（注9） 暮らさなくてもいいことだは暮らさなくても済むことだ。

一 波線部A「やりきれない」、波線部B「相応に」とありますが、それぞれの意味として最も適切なものを次の1から4までの中から一つずつ選びなさい。

- A やりきれない
- 1 役に立たない
 - 2 落ち着かない
 - 3 耐えられない
 - 4 無視できない

3

- B 相応に
- 1 それなりに
 - 2 ささやかに
 - 3 想像以上に
 - 4 世代ごとに

1

二 傍線部「羊の御厄介になつたり、蚕のお世話になつたり、綿畑の

分は、人間が何をどうすることを表したのですか。十字以内で書

○「羊」「蚕」「綿畑」は、衣類の素材に関連する言葉です。

○「何を」と「どうする」の一方にしか触れていない答えは誤答です。

例 衣服を着ること。

三 山田さんと中川さんは、この文章で面白いと感じた点について話し合っています。次は、二人が【注目した表現】と【話し合いの一部】です。【話し合いの一部】で山田さんは、「③と④には、共通したおもしろさがあるよね。」と発言しています。あなたは、③と④には、どのような共通した面白さがあると考えますか。あなたの考えを、「注目した表現」③と【注目した表現】④には、「」に 続けて、三十字以上、五十字以内で書きなさい。

【注目した表現】

- ① 皮を脱いで、肉を脱いで骨だけで涼みたいものだとい
ギリスのシドニー・スミスとかいう人が苦しがつたとい
う話がある
- ② 淡灰色の斑入りの毛衣だけはちよつと洗い張りでもす
るか、もしくは当分のうち質にでも入れたいような気が
する
- ③ なまで食ってしかるべきものをわざわざ煮てみたり、
焼いてみたり、酢に漬けてみたり、味噌をつけてみたり
好んでよけいな手数をかけてお互いに恐悅している
- ④ なにもあんなに雑多なものを皮膚の上へ載せて暮らさ
なくてもものだ

【話し合いの一部】

山田 ①は、猫なのに物知りで、
人間でもあまり知らないよ
うなことを知っているところ
が面白い。

中川 ②は、できるはずのない
ことを、その気になればで
きるかのように語っている
ところが面白いと思う。

山田 ③と④には、共通した面
白さがあるよね。



【注目した表現】③と【注目した表現】④には、
(例) 人間にとっ

て	は	当	た	り	前	の	こ	と	を	、	猫	の	目	か
ら	見	て	大	げ	さ	に	描	い	て	い	る	と	い	う
点	で	共	通	し	た	面	白	さ	が	あ	る	。		

○他の正答例を示しておきます。

- ・(一)【注目した表現】③と【注目した表現】④には、(一)猫が人間の暮らしぶりを取り上げて偉そうに批判しているという点で共通した面白さがある。
- ・(二)【注目した表現】③と【注目した表現】④には、(二)猫が人間の生活を観察し、人間が気付かない点について意見を述べるという、共通した面白さがある。
- ③と④には、「猫の目から描いている」、「人間にとっては当然のことである食事や衣服について批判的に見ている」、「大げさに表現している」といった共通点があります。それらを自分の言葉でまとめて書けたでしょうか。
- ③あるいは④の一方にしか触れていないもの、本文の一部を引用しただけのもの、等は誤答です。